

人間生活工学 Original Paper セルフチェックリスト

2011/4/1

「人間生活工学」編集委員会

これは、Original Paper の審査にあたって審査員が特に注目するポイントの例です。すべて満たしていなければならないということではありませんが、投稿前のセルフチェックリストとして、論文作成の手引きとともに参考になさってください。

審査のポイント

1 人間生活工学との関係の深さ

	人間生活工学に関する内容である
	人間生活工学の応用実践的な内容である
	人間生活工学の応用実践活動に資する内容である

2 内容のオリジナリティ

	目的、仮説、主張、着眼などに新規性がある
	問題設定、研究対象、対象事例、対象ユーザなどに新規性や有用性がある
	適用した理論、研究法、実験法、調査法、データベースなどに新規性がある
	得られた成果、発見、知見、提案、創作、デザインなどに新規性や有用性がある

3 内容の正確性・明快性

	内容は論理的であり、公平な主張がなされている
	適切な研究、開発の進め方がなされている
	適切な実験、調査などの研究方法が用いられている
	実験、調査、データベース利用などの研究方法は、追実験、追調査が出来る程度に明確に示されている
	適切な規模の調査、実験を行っている

	適切なデータ処理、結果表現がなされている
	仮定、断定（事実）、推定（推察）、引用の各表現が明確に使い分けられている
	論旨・主張は明確である
	目的と結論の対応性がある
	章立て、項立てなど、適切な論文スタイルとなっている
	適切な題目である
	適切な抄録内容である
	適切なキーワードである（文献検索の検索語に適する）
	適切な参考文献が用いられている
	適切な英語表記（題目）である
	その他、研究、内容上の問題点はない

4 体裁性

	明快な文章である
	適切な用語の使い方がなされている
	表現に倫理的問題は無い
	誤字、脱字がない
	特定企業や製品のPR記事と受け取られる内容ではない
	参考文献の出典、引用関係が明確である
	図表の体裁、表現形式は適切である
	その他の体裁、表現上の問題がない